

平成31年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 2目

【会計】一般会計

3款:民生費 3項:児童福祉費 2目:児童措置費

事業	143	家庭児童相談事業
担当所属	児童青少年課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
5,182千円	5,100千円	41千円	41千円		

【事業の概要】

事業の概要	子どもの福祉に関する様々な相談に応じます。支援の必要な家庭に対し、児童虐待防止ネットワークにより、児童の安全確認と家庭への支援を行います。
事業の目的	・児童虐待の防止を目指し、関係機関との連携と協力のもとに、早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもとその家族への支援を行います。例えば、児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応を図るため相談及び支援体制の充実に努めます。
事業の効果	・児童虐待防止の周知、児童虐待の早期発見、早期対応、育児不安感の軽減を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
4 共済費		
社会保険料	656千円	臨時職員に係る社会保険料
7 賃金		
家庭児童支援員賃金	4,178千円	家庭児童支援員賃金(2人分)
8 報償費		
謝礼金	30千円	外国語通訳に係る謝礼金
講師謝礼	40千円	講演会講師料(1回分)
9 旅費		
普通旅費	57千円	職員の出張に要する交通費
特別旅費	28千円	職員の出張に要する交通費(市町村虐待対応指導者研修)
11 需用費		
消耗品費	55千円	事務用消耗品
印刷製本費	100千円	児童虐待防止啓発チラシ(5,000部)の印刷代
14 使用料及び賃借料		
有料道路通行料	21千円	要保護児童支援に係る職員の出張に要する有料道路通行料 5,250円×4回
駐車場使用料	3千円	要保護児童支援に係る職員の出張に要する駐車場使用料

19 負担金補助及び交付金		
各種研修負担金	14千円	家庭児童相談員研修等への参加費(2人分)
計	5,182千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度計画値
佐倉市児童虐待防止ネットワーク会議開催数	54回
児童虐待防止研修開催数	1回
相談対応率	100%